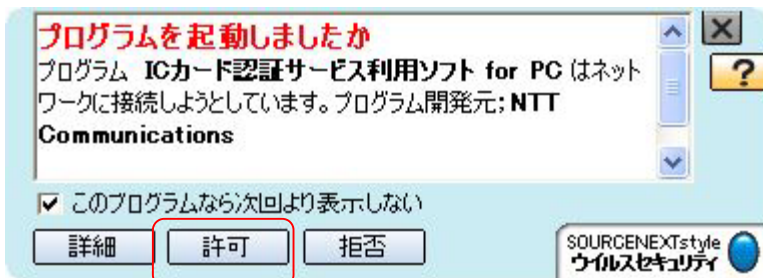


SOURCENEXT ウィルスセキュリティの設定方法

SOURCENEXT ウィルスセキュリティ 2006 をご利用の場合、IC カード認証サービス利用ソフト for PC インストール後初回起動時に時に、アクセスを確認するダイアログが表示されます。下図のように、ウィンドウが表示された場合にはアクセスを許可するために、[許可]ボタンを押してください。



あるいは、下記の手順で手動設定を行い、IC カード認証サービス利用ソフト for PC のアクセス許可を行ってください。

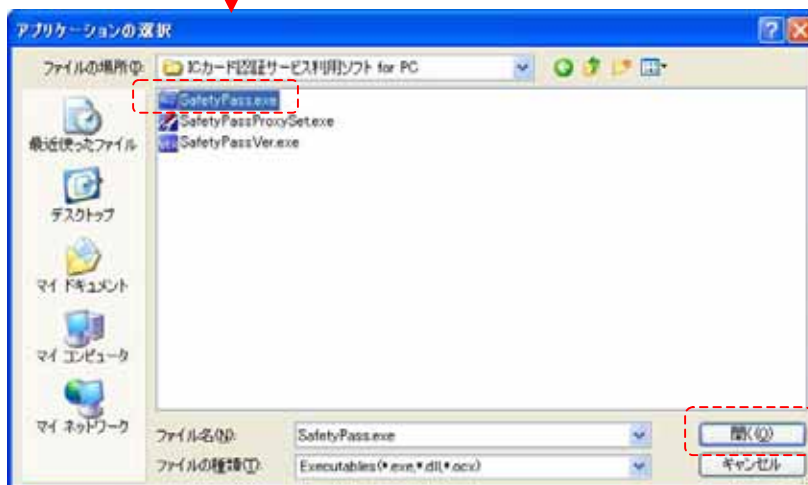
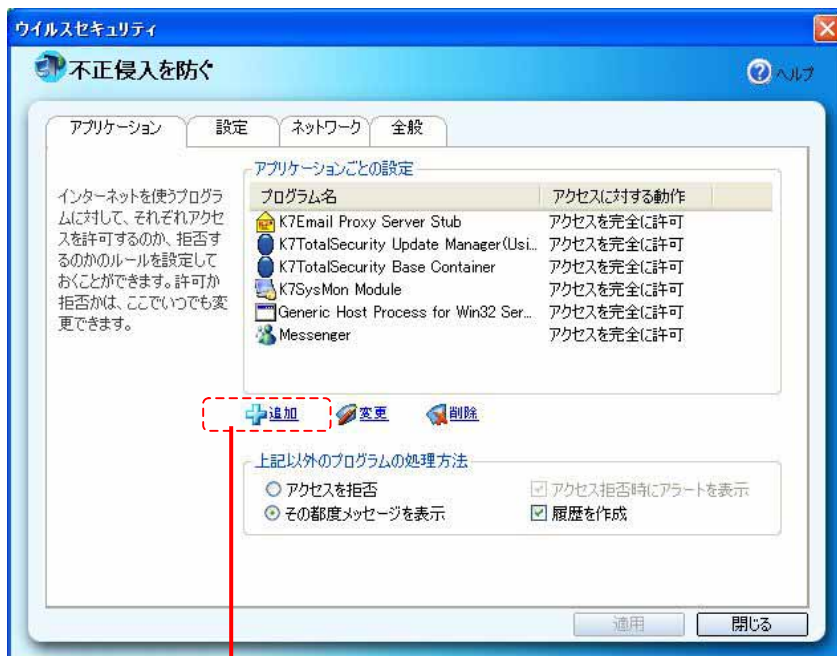
- ① SOURCENEXT ウィルスセキュリティ 2006 を起動します。[不正侵入を防ぐ]のファイアウォールの[設定]ボタンを押してください。



- ② アプリケーションごとの設定画面が表示されます。



- ③ ウィルスセキュリティ画面が表示されますので[追加]ボタンを押しますと、アプリケーションの選択画面が表示されます。IC カード認証サービス利用ソフト for PC をインストールしたフォルダ(通常、インストールしたフォルダは C:\Program Files\NTT Communications\IC カード認証サービス利用ソフト for PC です。)の SafetyPass.exe を選択し、[開く(O)]ボタンを押してください。



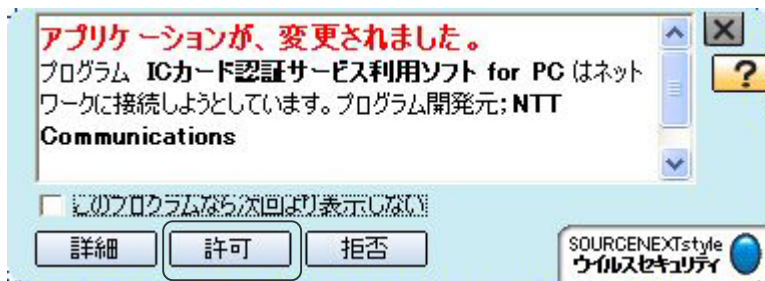
- ④ アプリケーションの登録画面が表示されます。[OK]ボタンを押し、アクセスの許可を行ってください。



注意

●ソフトウェアのアップデート完了後の設定

ソフトウェアのアップデートが完了した場合にも下図のようなダイアログが表示されることがあります。ウィンドウが表示された場合にはアクセスを許可するために、[許可]ボタンを押してください。



●ウイルスセキュリティ 2005 の Cookie 設定

IC カード認証サービス利用ソフト for PC を利用してのインターネットアクセス時、画面が正常に表示できない場合は、ウイルスセキュリティのCookieの設定を確認してください。

ウイルスセキュリティの設定画面を開いて、[個人情報を守る]内の[Web の設定]タブを選択してください。[Cookie の扱い方]の設定を[すべて許可]にチェックを入れて、[実行]ボタンを押してください。これで、Cookie の設定は終了です。



●ウイルスセキュリティ 2006 の Cookie 設定

IC カード認証サービス利用ソフト for PC を利用してのインターネットアクセス時、画面が正常に表示できない場合は、ウイルスセキュリティのCookieの設定を確認してください。

ウイルスセキュリティを起動して、[個人情報を守る]内の[設定]ボタンを押してください。利用者のリストから対象の利用者を選択して、[編集]ボタンを押してください。。[Web の設定]タブを選択して、[クッキーの扱い方]の設定で[すべて許可する]を選択して、[保存]ボタンを押してください。これで、Cookie の設定は終了です。

